



日本共産党 北区議会議員

のの山けん 区政レポート

http://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.576 2020.10.7

日本共産党北区議員団
〒114-8508 王子本町1-15-22
ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

菅首相による日本学術会議会員の任命拒否

人事介入は許せない



LaLaガーデンで訴える池内前衆院議員、そね都議、のの山区議ら

池内^{前衆議院議員} そね^{都議}ら 街頭から訴え

菅首相が、日本学術会議が推薦した会員候補 105 人のうち 6 人の会員の任命を拒否した問題で、池内さおり前衆院議員、そねはじめ都議とともに街頭に立ち、「権力による人事介入は許せない。拒否の理由を説明するとともに、ただちに全員の任命を」と訴えました。(のの山けん)

「学問の自由」 脅かす重大事態

日本共産党・志位委員長が指摘



日本共産党の志位委員長は1日の記者会見で、菅首相が日本学術会議が推薦した会員候補の任命を拒否したのは、「学問の自由を脅かす極めて重大な事態」だと指摘しました。

学術会議法7条の2は、「会員は、第十七条の規定による推薦（学術会議の推薦）に基づいて、内閣総理大臣が任命する」と規定しています。この規定にもとづく内閣総理大臣の任命については、1983年5月の参院文教委で、当時首相だった中曽根康弘が、「政府が行うのは形式的任命にすぎません」という政府解釈を示し

ています。これは、憲法6条が「天皇は、国会の指名に基いて、内閣総理大臣を任命する」と規定しているのと同じく、政府の「拒否権」を想定しているものではありません。3日、学術会議幹事会は、6人の候補者が任命されない理由の説明と速やかな任命を要求する要望書を、菅首相に提出しました。

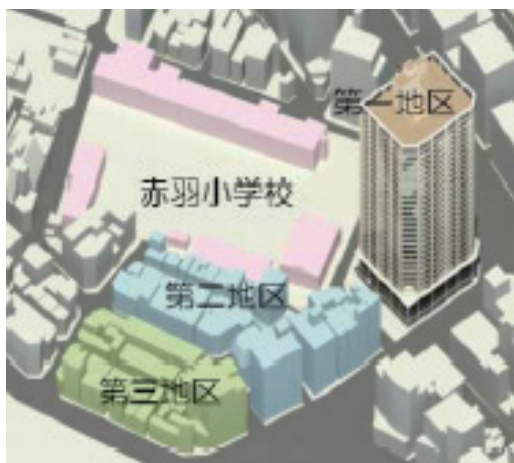
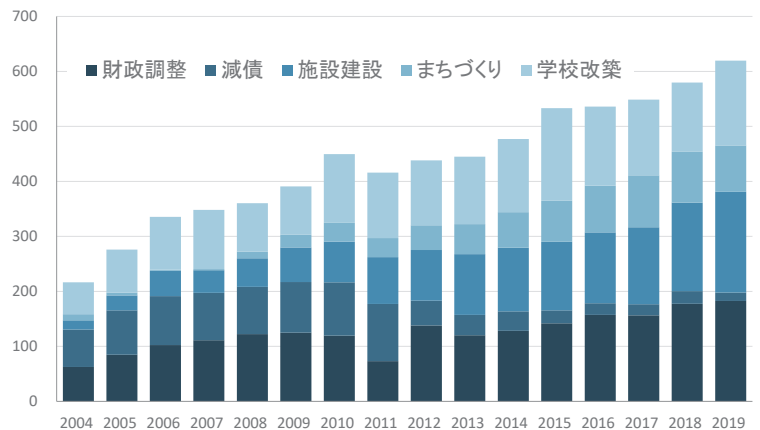
コロナ禍にふさわしい 税金の使い方を

9月25日から10月5日まで5日間の日程で開かれた決算特別委員会。新型コロナ感染拡大という未曾有の事態の中での審査で、日本共産党北区議員団は、コロナ禍にふさわしい税金の活用を提案しました。(のの山けん)

積み上がった基金は暮らし・営業の支援に

北区はこれまで基金を着実に積み立て、主要5基金の合計は昨年度末で約620億円、用途が決められていない財政調整基金は約183億円で達しています。こうした基金を暮らし・営業への支援に使うことを提案、区も「積極的に活用する」と答えました。

北区の主要5基金残高推移(単位:億円)



赤羽の「第二・第三地区」再開発計画は立ち止まるべき

コロナ禍により、今後、区民税や財調交付金の減収が予想されます。東京都は副知事の依命通達で、都民の生命と財産を優先させる立場から、未着手、未発注、一時停止が可能な事業は原則延期または中止するよう指示し、具体的には市街地再開発をあげています。これに基づき、未着手の赤羽「第二・第三地区」の再開発は、いったん立ち止まるべきです。

少人数学級の実現に向け学校施設の拡充を

高齢者施設と並び、感染リスクが高い子育て・教育施設で密を避ける対策が急務です。とりわけ小中学校では、20～30人程度の学級を実現することが切望されています。これまで、人口減を見込んだ学校統廃合が推し進められてきましたが、少人数学級に向けて学校施設の拡充に転換するよう求めました。

